

市民の安全とともに 消防音楽隊50周年感謝の調べ

伊勢崎市消防音楽隊 創立50周年記念コンサート



表紙写真:消防音楽隊創立50周年記念コンサート 2月8日、境総合文化センターで伊勢崎市消防音楽隊のコンサートが開催されました。音楽隊員は火災、救急、救助などの業務の傍ら、非番の日を利用して練習に励んできました。音楽隊の見事な演奏に、会場から温かい拍手が送られました。

主な内容

- P2-5 食改推ってな〜んだ?
- P6-7 地震に備える
- P8 こころの病気を知っていますか
- P9 華蔵寺公園遊園地に鉄道車両を展示します

2月1日現在 人口 211,087人 世帯数 82,646戸

発行■伊勢崎市 20270-24-5111 FAX 0270-23-9800 編集■広報課 印刷■芸文印刷株式会社 毎月1日・16日発行

田島弥平旧宅物語



紡いだ歴史

世界遺産候補 富岡製糸場と絹産業遺産群

問い合わせ

- 文化財保護課(☎63-3636)
- 田島弥平旧宅案内所(☎61-5924)

第12話 島村勸業会社の設立

日本の蚕種(蚕の卵)が海外に輸出されるようになったのは、慶応元年(1865年)のことでした。このころ、ヨーロッパでは蚕の病気が流行し、日本の健康な蚕が求められていました。蚕種は日本の重要な輸出品として盛んに取引されましたが、海外の需要や国内の供給過剰など、市場の動向により価格が大きく変動することがありました。また、業種を蚕種と偽って販売するなど、悪質な蚕種の販売業者が現れ、海外の業者の信用を失うこともありました。



▲島村勸業会社製造の蚕種の章 海外の業者の信用を得るため、島村勸業会社では蚕種に商標を貼り、ほかの地域の蚕種と区別していた。

こうした中、島村では、良質な蚕種を製造し、海外での販売を強化するため、明治5年(1872年)、養蚕関係では日本初の株式会社「島村勸業会社」が設立されました。当時、大蔵省の役人であった「近代日本経済の父」渋沢栄一の指導の下、近代的な会社組織による蚕種の販売で、海外の業者からの信用を得ようと考えたのです。

島村勸業会社は、社員が自分で作った蚕種を共同で販売する、組合のようなものでした。島村の蚕種製造者165人で構成され、初代社長に田島武平(弥平の名家)が、副社長に田島弥平と栗原勘三が選出されました。社員は、清涼育による養蚕で質の良い蚕種を製造しました。また、輸出の商人を介さない独自のルートでの蚕種輸出を目指しました。会社は積立金をもとに養蚕資金を社員に貸与し、社員の経営拡大にも協力しました。

編集後記

本号の紙面で触れましたが、もうすぐ東日本大震災から3年がたちます。震災後何度か被災地へ赴き、復興支援の仕事に携わりました。現地の様子や、被災された人の話から地震の怖さを痛感しました。震災直後はわが家でも、水や非常食、懐中電灯などを用意しました。しかし、おなかですいて乾パンを食べ、のどが渇いて水を飲み、いつの間にか食料はなくなっていました。今度の週末に買い出しに行き、いざというときのための備えを、あらためてそろえたいと思います。(よ)



いぎき公民館 自慢のサークル紹介

第23回 あずま公民館



サークル名 やさしい英会話教室

- 活動状況は? ▶月4回程度
- 活動場所は? ▶あずま公民館
- メンバーは? ▶12人

初心者が多く、和やかでアットホームな雰囲気の中で活動しています。日常のいろいろな場面を想定し、英語の基本的なフレーズを使って行う授業は、とても実践的で役に立ちます。メンバー同士で会話の練習をすると、途中で日本語が混ざったりジェスチャーが入ったりと、終始笑いが絶えません。アメリカの生活や習慣を知るため、ハロウィンやクリスマスパーティーなどを行いながら、お互いの親睦も図っています。



食生活改善推進員
桐生 厚子さん(赤堀今井町一丁目)

「健康の源は、やはり毎日の食生活です。日常生活できちんとした『食』ができれば、自分はもちろん、家族の健康につながるかなと思ったのがきっかけで食改推になりました。」

自分で学習したことを友達にも教えて、また地域にも広げていければいいのかなと思います。食改推になって、栄養バランスについて学ぶことができただので、それを日常生活の料理の中に工夫して取り入れるようにしています。塩分のことも勉強したので、さらに役

本市には、男女合わせて408人(平成25年度)の食生活改善推進員がいます。市内11の地区に分かれて、それぞれ活動をしていきます。赤堀地区で役員を務める桐生厚子さんに、食改推の活動について話を聞きました。

家族の健康のため 毎日の食生活に関心を

食生活改善推進員にインタビュー



▲昨年12月に南公民館で開催された、「おやこの食育教室」。野菜ジュースを使った煮込みハンバーグをメインにして、主食、主菜、副菜のバランスを考えたメニューに挑戦しました。

食改推

生活 善 進員

って、な〜んだ

立てることができました。レシピもだいぶ増えました。生活習慣病などの講習会にも参加することができて、料理とは違った面からの健康法についても学ぶことができました。」

「食改推として、毎年『櫻祭あかぼり』に参加しています。昨年塩分の測定器を使って市販のインスタントみそ汁と食改推が作るみそ汁の塩分を実際に測定し、その違いを体験してもらいました。市販のみそ汁の塩分濃度は0・8%だったのに対し、野菜たっぷりの食改推のみそ汁は野菜のうま味加わり、塩分濃度が0・6%でも十分おいしくいただくことができました。」

家庭では、塩分量を量って料理することはあまりないと思います。ただし、ちよつとした工夫で、少ない塩分でもおいしくいただくことはできますし、それが健康のためには

▼1月に赤堀公民館で開催された、「男性の料理教室」の様子。この日はブリの照り焼き、二色青菜のからしあえ、ミルク豚汁を作りました。参加者の中には、普段は全く料理をしないという人もいて、食改推の皆さんが野菜の切り方やゆで方などを丁寧に指導していました。

「今は赤堀地区として活動していますが、食改推の役員を中心に、それぞれの町内でも活動していければいいと思います。地域によっては、その地域の食改推が中心となって定期的に料理教室をやっているところもあります。各町内でそういうことができれば、食改推の取り組みへの声掛けにもなるし、活動が広がると思います。」

家族の健康を考えて学ぶという姿勢で、関心を持ってもらえればいいかなと思いますね。」

皆さんは、毎日の食事をきちんと取れていますか。栄養バランスの取れた食習慣が身に付いていますか。毎日を健康に過ごすためには、正しい食生活が欠かせません。地域における健康づくりの担い手として、より良い食生活の普及に取り組み「食改推」食生活改善推進員の活動を紹介いたします。

問い合わせ 健康管理センター ☎(23)6675

食改推は身近な食のアドバイザー

最近、生活習慣病の増加や、子どもの食が心の健康に与える影響などが話題になる中で、毎日の食生活の重要性が指摘されています。正しい食生活は、毎日を健康に過ごす上での基本です。

しかし、自分一人で食生活について考え、改善していくことはとても大変です。「高血圧の予防のために塩分を減らす」「栄養バランスの良い食事を取る」など、食生活の改善は頭では理解していても、すぐに実行できるものではありません。

そんなとき、私たちの身近で、毎日の食事の改善方法や調理のこつなどをアドバイザーしてくれるのが、食改推です。食改推は、「ヘルスマイト」や「食改さん」の愛称で親しまれている、身近な「食」に関する

地域で支える地域の健康

食改推は、地域の公民館などを会場に、食育や生活習慣病予防を中心とした調理講習会を開催しています。市で実施するイベントにも協力するなど、さまざまな機会を通して皆さんの健康づくりを支援しています。

食改推の活動を支えているのは、特別な資格や技術を持った「先生」ではありません。多くは、私たちのお隣さん、お向かいさんといった、身近な地域のつながりです。自分の健康は自分で守り、家族の健康は家族で守り合い、地域の健康は地域で支え合う。これが食改推の活動です。



～ 食生活改善推進員のおすすめ～

健康レシピ 特集

食改推おすすめのレシピの一例を紹介します。栄養バランスを考え、季節の食材も取り入れたメニューになっています。ぜひ、作ってみてください。



野菜を手軽に、おいしく食べよう！

●ご飯（1人 150g）	1人分(1食分)	
●サケのチーズ焼き	エネルギー	639kcal
●コーンの磯煮	たんぱく質	30.6g
●カボチャのスープ	脂質	17.5g
●イチゴ（1人 5個）	食物繊維	11.2g
	塩分	3.2g

サケのチーズ焼き

材料（4人分）

サケ …… 約60g×4切れ	A { ピザ用チーズ …… 80g
ニンジン …… 中1/3本	粒マスタード …… 20g
タマネギ …… 中1個	塩 …… 小さじ2/3
ピーマン …… 中2個	こしょう …… 少々
モヤシ …… 200g	酒 …… 大さじ2

作り方

- ①サケは塩・こしょうを振っておく。ニンジンは薄いいちょう切り、タマネギは半分に切って薄切りにする。ピーマンは1cm幅に切る。モヤシは洗って水気を切っておく。
- ②フライパンに①の野菜を敷き、その上にサケを並べる。酒を振ってふたをし、中火で6分程度蒸し焼きにする。
- ③材料に火が通ったら、混ぜ合わせたAをサケの上に乗せてふたをし、チーズを溶かす。

Point ニンジンやタマネギは、火が通りやすくなるよう、なるべく薄切りに。野菜はフライパンに平らに彩りよく敷き、野菜の上にサケを並べるときは、サケが重ならないようにしましょう。



コーンの磯煮

材料（4人分）

ひじき(乾燥) …… 16g	油 …… 小さじ1と1/2
ニンジン …… 中1/3本	だし汁 …… 100cc
生シイタケ …… 2個	砂糖 …… 大さじ1
油揚げ …… 1枚	しょうゆ …… 大さじ1
ホールコーン(冷凍) …… 80g	

作り方

- ①ひじきは水で戻した後、よく洗って水気を切っておく。ニンジンはいちょう切りにする。生シイタケは石づきを取って千切りにする。油揚げは熱湯で油抜きをし、千切りにする。コーンは熱湯をかけて水気を切っておく。
- ②鍋に油を熱し、ひじき、ニンジン、生シイタケを炒め、だし汁、砂糖、しょうゆを加えて煮る。
- ③材料に火が通ったら油揚げとコーンを加え、煮汁がほぼなくなるまで弱火でゆっくり煮る。

カボチャのスープ

材料（4人分）

カボチャ …… 1/4個	コンソメ …… 4g
タマネギ …… 中1/5個	牛乳 …… 200cc
パセリ …… 少々	塩 …… 小さじ1/6
バター …… 小さじ2	こしょう …… 少々
水 …… 400cc	

作り方

- ①カボチャは種を取って皮をむき、薄切りにする。タマネギは薄切りにする。パセリはみじん切りにし、水に放してあくを抜き、よく絞る。
- ②鍋にバターを溶かし、弱火でタマネギが透き通るくらいまでよく炒め、カボチャを加えてさらに炒める。
- ③②の鍋に分量の水とコンソメを加えて煮る。材料がやわらかくなったら、粗熱を取ってミキサーにかける。
- ④③を鍋に戻し、牛乳を加えて火にかけ、塩・こしょうで味を整える。器に盛って、パセリを散らす。

地域の健康を支える 食改推の活動を紹介

食改推の各種料理教室の開催は、各地区の公民館だよりなどでお知らせしています。



おやこの食育教室

保育園・幼稚園に通う子ども、小学生と、その保護者を対象に、食生活を振り返り、調理の体験を通して食育について学びます。バランスの良い食事の取り方や食事のマナーなど、適切な食習慣を身に付ける良い機会になります。

男性の料理教室

団塊の世代の男性を対象とした教室で、男性の食の自立と生活習慣病予防を目指します。男性が自分自身の健康に気を配り、元気に過ごすために、身近な食材を使って初心者でも手軽にできる料理の方法を学びます。



生活習慣病予防講習会

生活習慣を改め、生活習慣病のリスクを減らし、自分に合った健康づくりが実践できるよう支援します。旬の食材を使って、バランス良く塩分やカロリーを抑える工夫を学ぶ料理講習会です。

若い世代の食育講座

幼稚園に通う子どもの保護者を対象に実施し、食に対する理解を深めてもらいます。家族全員の健康づくりを効果的に進めるためのポイントを、健康講話と調理実習で学びます。



食育出前講座

保育園などでおかるたや食べ物クイズ、ゲームなどを楽しみながら、食について学びます。



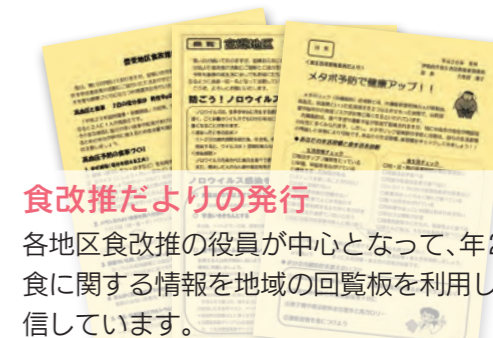
市の事業への協力

地区の産業祭など各種イベントの際に、食育や地産地消をテーマとした事業を実施します。

私たちと一緒に活動しませんか？

- 料理が好きな人
- 健康づくりに取り組みたい人
- ボランティア活動を始めてみたい人
- 仲間づくりをしたい人 など

食生活改善推進員になるためには、市が開催する講習(健康大学)を受ける必要があります。平成26年度の募集について、詳細は本紙5月1日号でお知らせします。



食改推だよりの発行

各地区食改推の役員が中心となって、年2回、食に関する情報を地域の回覧板を利用して発信しています。

地震に備える

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から、3年が経過しようとしています。日本には約2千の活断層があるといわれており、どこでも地震が起こる可能性があります。地震による被害を少しでも減らすため、日頃からできる備えを考えましょう。

問い合わせ 安心安全課 ☎(27)2706

**自分は大丈夫？
そんなことはありません**

群馬県は比較的地震が少ない地域といわれています。「この辺りは大丈夫」と思っているかもしれません。平成7年、マグニチュード7を超える地震(阪神・淡路大震災)が発生した関西地方でも、多くの人が同様に考えていました。地震はいつ、どこで起こるか分からないのです。

地震などの自然災害は、人間の力でなくすことはできませんが、人間の力で被害を減らすことはできます。自分の身は自分で守る「自助」、身近にいる人同士が助け合う「共助」は、災害による被害を少なくする大きな力となります。普段から、家族でできること、地域で力を合わせてできることなどについて考え、災害に備えておくことが大切です。

揺れに備える

家具を固定しましょう

過去の大地震では、大きな揺れにより倒れてきた家具の下敷きになるなどの被害に、多くの人が遭っています。倒れた家具により出入り口がふさがってしまい、逃げ遅れるケースもありました。



大きな家具を固定することは、地震対策としてとても有効です。また寝室にある家具の配置を見直し、寝ているときに地震が起きても、家具の下敷きにならないような安全な空間を作りましょう。

自宅は大地震に耐えられますか

自宅の耐震性を確認することも重要です。市では、住宅の耐震診断や耐震改修について建築指導課(☎(27)2762)で相談を受け付けています。

地震保険に加入していますか

地震で起きた火災などは、火災保険では補償されない場合があります。自分が加入している保険内容は把握できていますか。地震保険について検討してみましょう。

避難に備える

**非常持ち出し品は
用意してありますか**

いざ地震が発生したときには、気持ちと時間に余裕がない状況が考えられます。避難するときに慌てて用意するのではなく、普段から非常時に持ち出す物をまとめておきましょう。家族で誰が何を持っていくのかを決めておくと、素早く避難できます。

用意する物は、「なければ困る物」から「あつたら便利な物」の順に準備しましょう。非常持ち出し品は、両手が

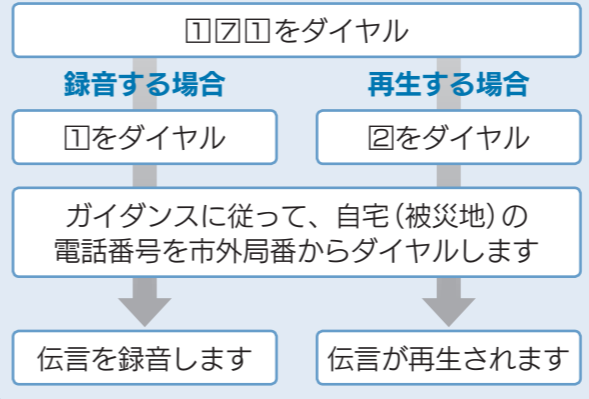
使えるリュックサックに用意し、重過ぎないか一度背負ってみることも重要です。

**家族との連絡手段を
相談しておきましょう**

災害時は、通信回線が混雑したり通信施設が被災したりなど、電話などでは連絡が取りにくくなります。家族の集合場所や連絡手段を、あらかじめ決めておきましょう。また「災害用伝言ダイヤル」などの利用方法も確認しておきましょう。

災害用伝言ダイヤル171

災害時、電話がかかりにくい状態になった場合に、伝言の録音や再生により安否確認ができます。



災害用伝言ダイヤルは、固定電話や公衆電話、災害時にNTTが設置する特設公衆電話で利用できます。携帯電話からの利用方法は、契約している通信事業者に確認してください。

ライフラインの停止に備える

地震に限らず大災害が発生すると、道路の分断などにより自宅から出られない場合や、自分や家族の負傷などの理由で避難することが困難な場合があります。また、水、電気、ガス、通信などのライフラインが停止する可能性もあります。そのような事態に備え、自宅で数日間過ごせる非常食や飲料水、カセットこんろと予備のガス、懐中電灯、災害用の簡易トイレなどを

備蓄しましょう。

家庭での備蓄のポイントは、消費したら忘れずに補充すること。無駄のない循環型の備蓄がお勧めです。

防災のために特別な物を用意するのではなく、可能な限り普段の生活の中に組み込んで、普段からよく使っている物で賄うのが理想的です。

わが家の備蓄品を 紹介します

安心安全課
諏訪 主事(右)

「わが家には赤ちゃんがいるので、オムツや粉ミルク、哺乳瓶とその消毒器具を用意しています。食料品や水の備蓄は、消費と補充を繰り返して行っています。たまに食べる非常食は意外とおいしく、家族の楽しみになっています」

諏訪家の備蓄品

非常食、飲料水、カセットこんろ、懐中電灯、ラジオ、電池、毛布、災害用簡易トイレ、トイレトーパー、菓類、衛生用品、タオル、筆記用具、お金、オムツ、粉ミルク、哺乳瓶、パール、のこぎり、ロープなど



※写真は一例です。備蓄品は各家庭で必要な物を用意しましょう

地域で備える

**地域の防災力を
見直しましょう**

過去の地震による災害で、家具などの下敷きになった人の多くを助け出したのは、家族や近所の人でした。普段から近所付き合いを大切にするのが、地域の防災力の向上につながります。

自分が住んでいる地域で行われる防災訓練などには、積極的に参加しましょう。近所に住んでいる人と顔見知りになり、地域の防災について話し合っ地域での防災力を上げましょう。

- 「みんなで確認しましょう」
- 避難するときに援助が必要
- な人が住んでいる家庭は?
- 救助に使えるボールやジャッキなどがある場所は?
- 救護・手当ての心得がある人は?



- 【設置場所】
- 伊勢崎地区Ⅱ各地区の公民館
- 赤堀地区Ⅱ赤堀小学校・赤堀南小学校・赤堀東小学校
- 東地区Ⅱあずま南小学校・あずま北小学校・あずま中学校
- 境地区Ⅱ境小学校・境采女小学校・境剛志小学校・境島小学校・境東小学校
- 防災倉庫にある備蓄品には限りがあります。避難が数日続く場合には、全ての人に物資が行き届かないこともあります。まずは、自分で十分な備えをしましょう。



防災倉庫を知っていますか

非常時の備え-防災倉庫

3月は自殺対策強化月間です

1111の病気を知っていますか

現在、うつ病の患者数は、全国で約100万人となっています。うつ病などの心の病気が誰でもかかる可能性があります。特別な病気ではありません。しかし、重症化すると自ら命を絶つてしまうこともあります。

生活環境が変わる人が多く、自殺者数が増加する傾向にある3月は、自殺対策強化月間です。この機会に心の病気について考えてみましょう。

ゲートキーパー・うつ病・自殺予防パネル展

期間 3月11日(火)から14日(金)まで
 時間 午前9時～午後5時
 ※14日は午後3時まで
 会場 市役所東館1階市民ホール
 問い合わせ 健康づくり課
 (27)2746・健康管理センター(23)6675・赤堀保健福祉センター(20)2210・あずま保健センター(62)9918・境保健センター(74)1363

こころの健康セルフチェック 最近、こんな症状ないですか？

- 1 毎日の生活に充実感がない
- 2 これまで楽しんでやれていたことが、楽しめなくなった
- 3 以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる
- 4 自分が役に立つ人間だと思えない
- 5 訳もなく疲れたような感じがする
- 6 死について何度も考えることがある
- 7 気分がひどく落ち込んで、自殺について考えることがある
- 8 最近(ここ2週間)ひどく困ったことやつらいと思ったことがある

特に、1～5の項目で2つ以上に該当した人、6～7の項目で1つ以上に該当した人、8に該当した人は要注意。おかしいと思ったら自己判断するのではなく、専門機関に相談・受診しましょう。

こころを元気にするヒント

生き生きと生活するためには、「心」と「体」の両方がバランス良く健康であることが大切です。ストレス解消法を見つけ、心を元気にしましょう。



深呼吸をする

深呼吸をすると副交感神経が活性化され、リラックスできます。3～4秒かけて吸い、口をすぼめて6～8秒かけてゆっくり吐きましょう。鼻呼吸でも口呼吸でも大丈夫です。

アロマを楽しむ

好きな匂いを嗅ぐのは、ストレス解消に効果があります。イライラしているときはラベンダー、落ち込んでいるときはジャスミンがお勧めです。

とにかく笑う

早く効き、いつでもどこでもできて、費用も掛からない「笑い」は、「作り笑い」でも免疫力が上がるなどの効果があることが分かっています。

ゆっくり湯船につかる

音楽を聞いたり、本を読んだり、歌ったり、自由な時間を演出してみましょう。お気に入りの入浴剤を使うのも良いでしょう。

ウォーキングや散策

肩の力を抜き、頭の中心が空につながっているような意識で首を伸ばし、おへそから前に出るような気持ちでゆっくり歩きましょう。

居心地の良い場所を見つける

自分が一番ほっとできる心の避難場所を見つけましょう。つらくなったときも、その場所へ行って心の状態を落ち着けることができます。

朝日を浴びる

朝日を浴びるとホルモンの分泌が活性化され、体のリズムが正常に調整されます。夜なかなか眠れない、疲れやすいという人にお勧めです。

嫌なことを紙に書いて破る

嫌な人の悪口でも良いでしょう。心が晴れない原因を書き出してみると、整理がついてスッキリする上、破るという行為も、ストレス解消にはぴったりです。

クッションをたたく

腹の立つこと、つらいこと、不愉快なことを思い出して、声にしながらい切りクッションをたたきます。この方法は、感情を開放させる治療法として実際に使われています。

緑のあるところでひと休み

植物から発せられるフィトンチッドという芳香性の物質は、人間の体の新陳代謝を活性化し、自律神経の働きを活発にしてくれます。緑色には疲れた目を癒やす効果もあります。

登録変更手続きはお早めに
 軽自動車・バイクなどの登録変更は
 3月31日(月)までに済ませましょう

軽自動車税は、毎年4月1日現在の軽自動車・小型特殊自動車・二輪の小型自動車・原動機付自転車の登録者に対して課税されます。

住所を変更したときや、軽自動車などを廃車、売却、下取りなどで手放したときは、3月31日(月)までに必ず登録変更の手続きをしてください。

手続きをしないと、既に軽自動車などを所有していても、課税されてしまいますので注意してください。

問い合わせ 市民税課(27)2715

原動機付自転車・小型特殊自動車 こんなときは届け出を

こんなとき	届け出の区分	必要なもの
● 廃車(処分)するとき ● 市外へ転出するとき ● 市外の人に譲るとき ● 下取りに出すとき	廃車	ナンバープレート 登録者の印鑑 標識交付証明書
市内の人に譲るとき	名義変更	新しい登録者の印鑑 標識交付証明書 譲渡証明書(旧登録者の押印があるもの)

※二輪の軽自動車、二輪の小型自動車、三輪・四輪の軽自動車の届け出については、下記表の届け出先に問い合わせてください

軽自動車、バイクなどの登録変更の届け出先

車種区分	廃車、登録変更などの届け出先
原動機付自転車(125cc以下) 小型特殊自動車	市民税課 ☎27-2715
二輪の軽自動車 (125ccを超え250cc以下)	群馬県自動車整備振興会(前橋市) ☎027-261-0274
二輪の小型自動車 (250ccを超えるもの)	関東運輸局群馬運輸支局(前橋市) ☎050-5540-2021
三輪・四輪の軽自動車	軽自動車検査協会群馬事務所(前橋市) ☎027-261-4621

福祉医療の資格要件

- 身体障害者手帳の1級または2級
- 障害年金の1級
- 特別児童扶養手当の1級または2級
- 療育手帳の判定A
- 18歳未満の子どもを扶養している母子・父子家庭など
 ※満18歳の誕生日以後の最初の3月31日(ただし、4月1日生まれば18歳の誕生日前日)までの子どもを含みます
- 自立支援医療費(精神通院)の受給者

中学生以下の子どもやひとり親家庭の福祉医療に該当している人で、受給資格の有効期限が3月31日までの人は、その後の医療費は自己負担となります。

ただし、左記の資格要件に該当する場合は、申請すれば4月以降も福祉医療の受給資格を得ることができます。受給資格の認定は、必要書類の確認ができた日からです。現在の受給資格者証の有効期間

福祉医療の受給資格を確認しましょう

が切れる前でも、申請することができます。申請の方法など、詳しくは問い合わせください。

適正な受診にご協力ください

福祉医療に該当する人の医療費は、原則として医療機関での窓口負担がありません。福祉医療制度で掛かったその医療費は、皆さんの税金で支払われています。貴重な財源を大切に使うため、必要のない受診は控えるようにしましょう。

【受診のポイント】

- 入院するなど、高額な医療を受ける場合は、加入している健康保険で「限度額適用認定証」を取得する
- 学校での活動中のけがは、日本スポーツ振興センター災害共済給付金を申請する
- 子どもの急な病気に困ったときは、小児救急電話相談(☎8000)を活用する
- 年金医療課(☎2740)・各支所住民福祉課

華蔵寺公園遊園地に
 鉄道車両を展示します

市では、JR東日本から「特急とき」などとして活躍していた183系車両を譲り受けました。譲り受けた車両は、平成22年まで展示されていたSL「C6120」に代わり華蔵寺公園遊園地で展示します。展示車両は、客室に自由に出入りができ、持ち込みで飲食もできます。

【オープニングセレモニー】

展示開始に伴うセレモニーを開催しますので、ぜひお越しください。

期日 3月16日(日)
 時間 午前9時30分開場
 会場 華蔵寺公園遊園地
 入場料 無料
 問い合わせ 文化観光課(☎272759)



展示される車両

市民ボランティアフェスティバル
みんなで育てよう ボランティアの木



優しい調べが会場を包みました



パネルでさまざまな活動を展示



紙バックを使ってペン立て作り



本市伝統の機織りを体験しました

2月2日、市内で活動するボランティア団体・市民活動団体を中心となり、緋の郷で「市民ボランティアフェスティバル」が開催されました。

多くの人にボランティア・市民活動を知ってもらおうきっかけづくりとなるよう、さまざまな団体がステージ発表、ブース展示、バザー、子ども活動、文化体験などを行いました。森村大地さん、新保いずみさん、嶺彦守真さんによる公演では、優しい音色と詩の朗読に会場は温かい雰囲気になりました。訪れた人は、興味深そうに展示を眺めたり、機織りなどを体験したりして、楽しくボランティア・市民活動に親しんでいました。

ソフトボール教室
投球・打撃・守備 一流選手の指導でレベルアップ



笑顔でジャストミート

1月26日、境総合運動場で、ルネサスエレクトロニクス高崎女子ソフトボール部の選手を講師に招きソフトボール教室が開催されました。市内の中学生からクラブチームの選手まで幅広い年代の人たちが参加し、日本のトップレベルの選手から直接指導を受けました。

あずま中学校ソフトボール部でキャプテンを務める大貫美歩さん(田部井町三丁目)は、「ボールを投げる時の腕の回し方など、普段の部活では意識していない細かいことを教えてもらえて、とてもためになりました」と笑顔で感想を話してくれました。



熱のこもった投球指導



守備は腰をしっかり落として捕球



お手本を真剣に見つめる参加者

出張オニ
家庭に鬼が現れた!



大きな声で「鬼は外!」

2月3日、小さい子どもがいる家庭に鬼が出張し、豆まきを体験してもらい催しが行われました。

子どもたちがスタッフから節分の由来の説明を受け、豆まきの練習をしていると突然、赤鬼・青鬼が登場。子どもたちは一生懸命に豆を投げ、鬼を追い払いました。

節分の日に行われたこのイベント、市内の各所で「鬼は外、福は内」と大きな声が響きました。

聞いて学ぶ講演会
楽しく人権を学びました



こけ枝さんの話で会場は笑いに包まれました

2月9日、文化会館で「聞いて学ぶ講演会」が開催されました。落語家の桂こけ枝さんが、自身の体験を交えつつ、人権の大切さを訴えました。「気にせんでええことは、気にせんでええ」と、外見や人より少し苦手なことも気にしなければ、笑顔で健康に過ごせるという話に、来場者は大きくうなずいていました。

伊勢崎市景観まちづくり賞表彰式
良好な景観形成に貢献した1個人4団体を表彰



表彰を受ける金井さん



会場ロビーでは景観に関するパネルを展示

本市の良好な景観づくりに貢献した個人・団体に贈られる「伊勢崎市景観まちづくり賞」の表彰式が、1月23日、境総合文化センターで行われました。本年度は、個人では金井尋子さん(境上矢島)、団体では「花・チョボラ」「ラブリバー広瀬コキヤナギの会」「曲沢緑と花でつむ会」「広瀬川景観形成の会」が受賞しました。

金井尋子さんは、自宅の庭をオープンガーデンとして一般の人に開放しています。「大変光栄です。ぜひ散歩などで立ち寄って、楽しんでほしいです」と受賞の喜びを話しました。

休日の漏水などの連絡先

竜宮浄水場(☎24-1760)または下記の水道指定工事店へ連絡してください。

- 3月16日(日) 津久井設備 ☎62-3006
- 3月21日(祝) 太洋エンジニアリング ☎32-7873
- 3月22日(土) 中西工業 ☎25-5900

次の地域の連絡先は、以下のとおりです。

- 境島村の利根川右岸地域(本庄市給水区域)
=本庄市水道課(☎0495-22-2151)
- 境平塚の利根川右岸地域(深谷市給水区域)
=深谷市水道工務課(☎048-574-6661)

- 3月23日(日) 丸雄技研 ☎23-4645
- 3月29日(土) 高岸設備工業 ☎25-7278
- 3月30日(日) 福田設備工業 ☎26-0665

島村渡船を運休します

島村渡船乗り場周辺の害虫駆除、火災予防、環境美化のため、2月に予定していた野焼きが3月9日(日)に変更になりました。作業中は安全のため、周辺区域への立ち入りは禁止となります。野焼き作業に合わせて、下記のとおり島村渡船の運航を休止します。ご理解・ご協力をお願いします。

期日 3月9日(日)
※荒天の場合は3月16日(日)
時間 午前8時30分～午後1時(予定)
問い合わせ 道路維持課(☎27-2761)



区画整理事業計画変更(案)の縦覧

市街地整備課(☎217490)
伊勢崎駅周辺第一土地区画整理事業計画の変更案を、縦覧に供します。この案に意見のある人は、4月3日(木)までに県知事宛てに意見書を提出することが出来ます。

期間 3月7日(金)から20日(木)まで
会場 中心市街地整備部
内容 生活道路の変更

雇用調整助成金の申請を

商工労働課(☎272755)
本年度の雇用調整助成金の申請は、3月31日(月)までです。

公共下水道 供用開始区域の縦覧

下水道整備課(☎272777)
3月31日(月)から、公共下水道を利用できる区域が広がります。対象区域を示した地図を縦覧に供します。

期間 3月10日(月)から28日(金)まで

大人の風しん予防接種

健康づくり課(☎272746)
本年度の大人の風しん予防接種費用の一部助成は、3月31日(月)で終了します。接種を希望する人は、市内の指定医療機関に予約の上、接種を受けてください。接種の際は、保険証と印鑑をお持ちください。

対象 市内に在住の23歳以上(平成2年4月1日以前生まれ)の人で、妊娠を予定・希望している女性とその夫、または現在妊娠している女性の夫

※風しんにかかったことがある人、風しん予防接種を2回済ませている人、妊娠中または妊娠の可能性のある人は対象外です

春季バレーボール大会

スポーツ振興課(☎272747)
期日 4月6日(日)
時間 午前8時30分開会
会場 市民体育館

対象 市バレーボール協会に登録したチーム

種別 女子9人制

参加料
●大会参加料 3000円
●協会登録料 5000円
※代表者会議のときに支払ってください

申し込み 3月24日(月)までに直接スポーツ振興課へ

※参加チームの代表者は、代表者会議に出席してください

〔代表者会議〕
期日 3月28日(金)
時間 午後7時30分開会
会場 市役所東館5階第4会議室

いせさき情報メールに登録を!

気象、避難勧告・指示などの防災情報や地域の防犯情報などを、いせさき情報メールとして配信しています。災害時には、防災無線や広報車などの緊急放送が聞き取れないこともあります。いざというときに確実に情報を得られるよう、いせさき情報メールに登録をお願いします。

登録の方法 携帯電話で次のメールアドレスに空メールを送信してください。
☎ isesaki645001@once.88island.jp

問い合わせ 安心安全課(☎27-2706)



郷土史講演会

境東公民館(☎740453)
期日 3月15日(土)
時間 午後2時～4時
会場 境東公民館

対象 市内に在住または在勤・在学の人

定員 50人(先着順)

演題 江戸の刑罰―男女・身分と罰則をめぐって―

問い合わせ 伊勢崎市蘭恵愛好会(☎240902・吉沢)

文化観光課(☎272758)

期日 3月15日(土)・16日(日)
時間 午前9時～午後4時
会場 北公民館

内容 さまざまな産地の春蘭を展示します

問い合わせ 伊勢崎市蘭恵愛好会(☎240902・吉沢)

親子で楽しむ絵本とわらべ歌

境児童館どんぐり(☎702415)
期日 3月14日(金)
時間 午前10時30分～11時30分
会場 境児童館どんぐり

内容 絵本の読み聞かせなどを行います

参加料 無料

まなびい先生自主企画事業

ジョイナスコンサート
生涯学習課(☎272794)
期日 3月29日(土)
時間 午後6時30分開演
会場 赤石楽舎

定員 90人(先着順)

内容 フォークソング、歌謡曲、唱歌などをみんなで歌います

参加料 100円(資料代など)

申し込み 当日直接会場へ

母子会親子ふれあい交流事業

ディズニールランド旅行
児童家庭課(☎272798)
期日 5月25日(日)
時間 午前6時40分市役所集合・出発

※午後10時帰着予定

対象 市内に在住の母子・父子家庭の親子

定員 130人(抽選)

参加料
●母親・父親 6000円
※市母子会員でない人は8000円

防犯地域パトロール 協力員を募集します

安心で安全なまちづくりのため、通学路などのパトロールにボランティアとして参加できる人を募集します。

活動期間 4月1日(火)以後登録した日から平成27年3月31日(火)まで

対象 市内に在住または在勤・在学の人で、防犯地域パトロールに継続的に参加できる個人・団体

内容 散歩やウォーキングなどの際に、腕章を着用してパトロール活動を行います。活動時間や方法などは自由です。市や防犯委員から地域の防犯活動への参加をお願いします。※ボランティア保険に加入してもらいます。加入料は市が負担します

申し込み・問い合わせ 電話で安心安全課(☎27-2706)

お知らせ

宝くじの助成金を地域活動のために
行政課(☎272702)
市町村振興宝くじを財源とする「いきいき地域づくり支援事業」を利用して、市内11町内で環境対策事業や安心安全パトロール事業、ミニディスプレイ事業など、地域活動の拡充を図りました。地域交流のさらなる発展が期待されます。

催し

講師 高木侃さん(縁切寺満徳寺資料館名誉館長)

参加料 無料

申し込み 3月10日(月)から直接または電話で境東公民館へ

お知らせ

は社会福祉協議会あずま支所(☎26666)

伊勢崎オート 売上金は機械工業の振興・社会福祉の増進などに広く役立てられています

◆船橋オート場外発売 GⅡさざんかカップ
3/12・13・14・15・16

◆飯塚オート場外発売
3/17・18・19・20

◆川口オート場外発売
特別GⅠプレミアムカップオートレース
3/21・22・23・24・25



講座

雅印作り教室
茂呂公民館(☎2671)
期日 3月17日(月)・19日(水)
(全2回)
時間 午後1時30分～4時30分
会場 茂呂公民館
対象 市内に在住または在勤・在学の人
定員 15人(先着順)
参加料 1000円(材料費)
申し込み 3月10日(月)から
直接または電話で茂呂公民館へ



子どもミュージカル体験教室
殖蓮公民館(☎264560)
期日 3月16日(日)
時間 午前10時30分～正午
会場 殖蓮公民館
対象 市内の小学生
定員 50人(先着順)
内容 子ども向けミュージカルを観賞とミュージカルを体験します

参加料 無料
申し込み 3月8日(土)から
直接または電話で殖蓮公民館へ

たのしい親子遊び
あずま公民館(☎620115)
期日 3月18日(火)
時間 午前10時～11時
会場 あずま公民館
対象 市内に在住の1歳6か月以上3歳以下の子どもとその保護者
定員 15組(先着順)
内容 手遊びや体を動かす遊びを行います
参加料 無料
申し込み 3月10日(月)午前9時から直接または電話であずま公民館へ

親子の木工教室
森の小さな動物たち
あずま公民館(☎620115)
期日 3月29日(土)
時間 午前10時～11時30分
会場 あずま公民館
対象 市内の小学校生以下の子どもとその保護者
定員 50組(先着順)
内容 木材を組み合わせて、かわい動物の人形を作ります
参加料 1個につき300円(材料費)

市民ホール ランチタイムコンサート

市民の皆さんが気軽に音楽を楽しめる、ランチタイムコンサートを開催します。
※座席を80席用意します
期日 3月19日(水)
時間 午後0時15分～0時45分
会場 市役所東館1階市民ホール
内容 二胡の演奏
入場料 無料
問い合わせ 企画調整課(☎27-2707)



申し込み 3月11日(火)から
直接または電話であずま公民館へ

手話奉仕員養成講座(入門)
障害福祉課(☎272753)
期日 4月9日から8月27日
までの水曜日と4月21日・5月26日・6月23日の月曜日(全23回)
※8月13日は除きます
時間 午後7時～8時30分
会場 ふくしプラザ
対象 市内に在住または在勤・在学の18歳以上で、手話に興味のある人または初心者
※全ての日程に参加してください
定員 30人(先着順)
参加料 1200円(テキスト)

申し込み 3月10日(月)から
3月25日(火)までに直接または電話で障害福祉課へ

初級編み物教室
北公民館(☎254547)
期日 4月2日から23日まで
の水曜日(全4回)
時間 午前9時30分～正午
会場 北公民館
対象 市内に在住または在勤の人
定員 20人(先着順)
内容 かぎ針を使って四角いベストを編みます
参加料 無料
申し込み 3月19日(水)午前9時から直接または電話で北公民館へ

広告のページ